



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月12日

上場会社名 日本製麻株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3306 URL <http://www.nihonseima.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中本 広太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 中川 昭人 (TEL) 078-332-8251
 四半期報告書提出予定日 2020年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	992	8.6	60	—	72	—	69	—
2020年3月期第1四半期	913	△1.7	△12	—	△9	—	△12	—

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △48百万円(—%) 2020年3月期第1四半期 16百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	18.90	—
2020年3月期第1四半期	△3.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	3,903	2,128	35.1
2020年3月期	3,784	2,176	36.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 1,368百万円 2020年3月期 1,360百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期の配当金につきましては、現時点では未定であります。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大による影響を現段階において合理的に算定することが困難なことから未定としております。なお、今後、合理的な予想が可能となった段階で速やかに開示いたします。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	3,673,320株	2020年3月期	3,673,320株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	7,094株	2020年3月期	6,926株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	3,666,310株	2020年3月期1Q	3,666,435株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、緊急事態宣言が発出されるなど、経済活動および社会活動が制限され、景気は大きく後退しました。また、世界各国においても同様の事態となり、先行きは不透明なまま推移しました。

このような経済状況のもと、当社グループは、前期に引き続きマット事業の立て直しと食品事業の成長を基本として利益率の向上に取り組みましたが、各事業はコロナ禍の下、多様な状況で推移しました。食品事業はパスタ関係の特需により大きく売上利益を伸ばしました。マット事業は昨年来の海外生産拠点の立て直しを図りましたが販売数量は減少しました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は992百万円(前年同四半期比8.6%増)、営業利益は60百万円(前年同四半期は営業損失12百万円)、経常利益は72百万円(前年同四半期は経常損失9百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は69百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失12百万円)となりました。

セグメントの経営成績を示すと、次のとおりであります。

(産業資材事業)

黄麻関係は輸入先インドのロックダウンにより船積みが遅れるなど先行きが見通せない状況で推移しました。包装資材関係は市場が閉塞するなか、米用紙袋の販売を早期に始めましたが効果は限定的となりました。その結果、売上高は140百万円と前年同四半期と比べ4百万円(2.9%)の減収、営業損失は1百万円(前年同四半期は4百万円の営業損失)となりました。

(マット事業)

日本国内及び海外の自動車用フロアマットの販売は、コロナ禍の下、自動車メーカーの操業停止や販売落ち込みに伴い、売上高は減少しました。一方、前期より生産ラインの合理化を推進しコスト削減に努め、生産拠点の立て直しを図りました。その結果、売上高は425百万円と前年同四半期と比べ35百万円(7.6%)の減収、営業損失は0百万円(前年同四半期は10百万円の営業損失)となりました。

(食品事業)

食品事業は、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言により、飲食店の営業自粛や学校給食の休止などの影響を受け業務用商品の売上は減少しましたが、ステイホーム需要の影響で家庭用の商品は増加しました。パスタは、量販店からの引き合いが増え、家庭用商品の売上・利益は大きく伸びました。レトルト関係の商品も同様の傾向のなか、業績を伸ばしました。その結果、売上高は425百万円と前年同四半期と比べ118百万円(38.5%)の増収、営業利益は61百万円(前年同四半期は2百万円の営業利益)と増益になりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は3,903百万円、前連結会計年度末と比較して119百万円の増加となりました。主な要因は、流動資産における現金及び預金の増加189百万円であります。

当第1四半期連結会計期間末における負債は1,775百万円、前連結会計年度末と比較して168百万円の増加となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加73百万円、長期借入金(1年内返済予定の長期借入金を含む)の増加107百万円であります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は2,128百万円、前連結会計年度末と比較して48百万円の減少となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が69百万円増加したものの、為替換算調整勘定が62百万円、非支配株主持分が56百万円それぞれ減少したことによるものであります。この結果、自己資本比率は35.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、現時点で新型コロナウイルス感染症の影響を合理的に算定することが困難なため、引き続き未定とさせていただきます。今後、合理的に算定することが可能となった時点で速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	648,879	838,718
受取手形及び売掛金	626,209	694,661
商品及び製品	210,099	209,576
仕掛品	176,986	160,171
原材料及び貯蔵品	242,592	212,389
その他	23,845	20,407
貸倒引当金	△181	△167
流動資産合計	1,928,431	2,135,757
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	236,403	229,093
土地	813,041	785,228
その他(純額)	95,677	88,991
有形固定資産合計	1,145,122	1,103,313
無形固定資産		
投資その他の資産	23,351	21,395
投資有価証券	622,765	582,023
関係会社出資金	8,076	7,431
繰延税金資産	30,880	28,411
その他	98,978	98,644
貸倒引当金	△73,488	△73,488
投資その他の資産合計	687,212	643,022
固定資産合計	1,855,687	1,767,731
資産合計	3,784,119	3,903,489
流動負債		
支払手形及び買掛金	331,155	405,016
短期借入金	30,000	30,000
1年内償還予定の社債	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	142,436	158,036
未払法人税等	1,591	512
賞与引当金	14,900	24,799
その他	143,263	142,780
流動負債合計	713,346	811,145
固定負債		
社債	340,000	335,000
長期借入金	283,721	375,970
繰延税金負債	48,549	39,864
退職給付に係る負債	193,970	187,804
長期預り保証金	1,500	1,500
その他	26,127	23,942
固定負債合計	893,868	964,081
負債合計	1,607,214	1,775,226

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	564,343	564,343
利益剰余金	630,697	699,979
自己株式	△5,343	△5,389
株主資本合計	1,289,697	1,358,932
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△55,721	△54,865
為替換算調整勘定	126,985	64,522
その他の包括利益累計額合計	71,264	9,657
非支配株主持分	815,941	759,672
純資産合計	2,176,904	2,128,262
負債純資産合計	3,784,119	3,903,489

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	913,671	992,471
売上原価	749,221	751,544
売上総利益	164,450	240,927
販売費及び一般管理費	177,328	180,210
営業利益又は営業損失(△)	△12,877	60,717
営業外収益		
受取利息	14	160
受取配当金	4,524	3,994
為替差益	1,894	10,057
その他	1,162	532
営業外収益合計	7,596	14,744
営業外費用		
支払利息	2,062	2,108
支払保証料	1,028	718
その他	1,018	484
営業外費用合計	4,109	3,312
経常利益又は経常損失(△)	△9,390	72,149
特別利益		
投資有価証券売却益	-	400
特別利益合計	-	400
特別損失		
固定資産除却損	-	398
投資有価証券評価損	-	931
特別損失合計	-	1,330
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△9,390	71,219
法人税、住民税及び事業税	3,344	1,589
法人税等調整額	3,575	△8,655
法人税等合計	6,919	△7,066
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△16,310	78,285
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,002	9,004
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△12,308	69,281

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△16,310	78,285
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,569	855
為替換算調整勘定	37,360	△127,737
その他の包括利益合計	32,790	△126,881
四半期包括利益	16,480	△48,595
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,391	7,673
非支配株主に係る四半期包括利益	15,089	△56,269

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計
	産業資材事業	マット事業	食品事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	144,919	460,965	306,970	912,854	816	913,671
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	144,919	460,965	306,970	912,854	816	913,671
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△4,660	△10,877	2,012	△13,525	647	△12,877

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失(△)であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計
	産業資材事業	マット事業	食品事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	140,733	425,916	425,025	991,675	796	992,471
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	140,733	425,916	425,025	991,675	796	992,471
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△1,709	△145	61,929	60,075	642	60,717

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失(△)であります。

(追加情報)

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した、新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定に重要な変更はありません。